

アジア主要国の経済データ

【アジア主要国の為替レート】

【図表1】 対米ドルレート（1ドル＝各国通貨、値が大きいほどアジア通貨安）

	円	人民元	韓国 ウォン	台湾 ドル	香港 ドル	シンガポール ドル	インドネシア ルピア	マレーシア リング	タイ バーツ	ベトナム ドン	フィリピン ペソ	インド ルピー
1年前 20/7/1	107.5	7.07	1,203.3	29.6	7.75	1.39	14,283	4.29	31.0	23,205	49.8	75.6
3カ月前 21/4/1	110.6	6.57	1,131.9	28.5	7.78	1.35	14,525	4.15	31.2	23,076	48.5	73.4
直近 21/7/1	111.5	6.47	1,132.8	27.9	7.77	1.35	14,503	4.16	32.1	23,017	49.1	74.6

【図表2】 対円レート（各国通貨1単位＝円、値が大きいほどアジア通貨高）

	人民元	韓国 ウォン	台湾 ドル	香港 ドル	シンガポール ドル	インドネシア ルピア	マレーシア リング	タイ バーツ	ベトナム ドン	フィリピン ペソ	インド ルピー
1年前 20/7/1	15.2	8.94	3.64	13.9	77.1	0.75	25.1	3.46	46.3	2.16	1.42
3カ月前 21/4/1	16.8	9.80	3.88	14.2	82.2	0.76	26.7	3.54	47.9	2.28	1.51
直近 21/7/1	17.2	9.85	3.99	14.4	82.7	0.77	26.8	3.48	48.5	2.27	1.50

（注）インドネシアルピアは100ルピア＝円、ベトナムドンは10,000ドン＝円、韓国ウォンは100ウォン＝円 （資料）Bloomberg

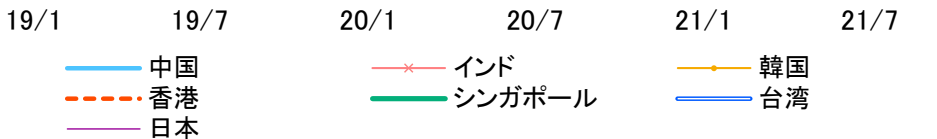
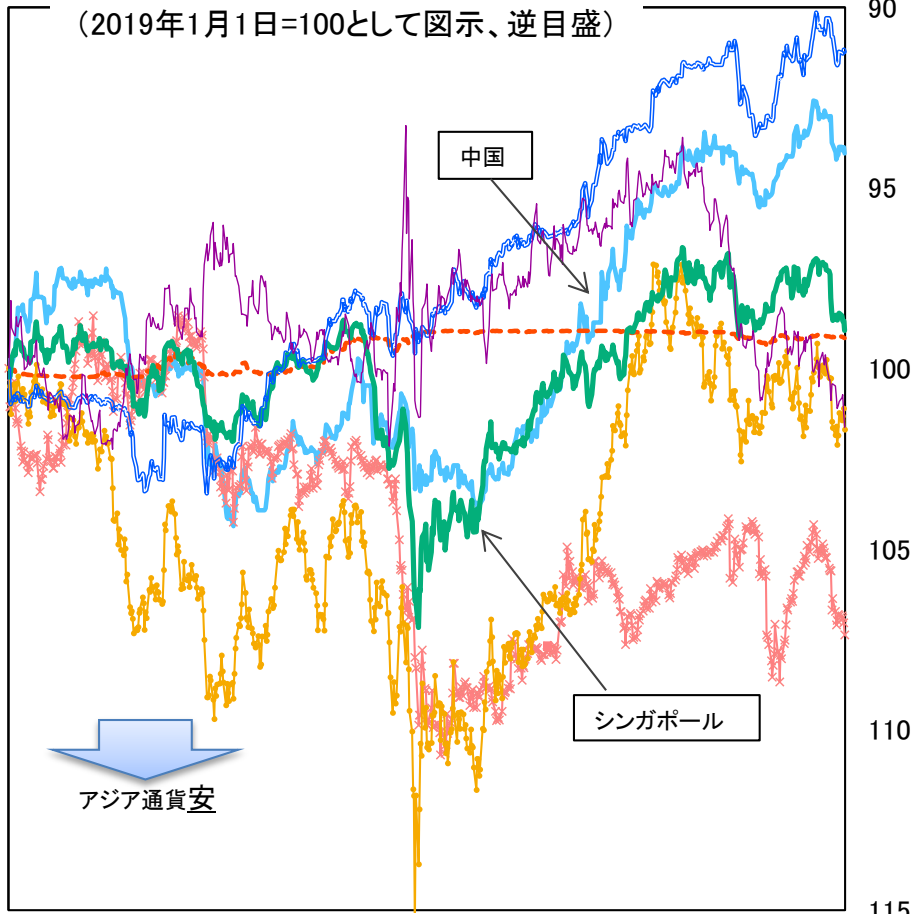
※2021年7月1日時点のデータをもとに作成

米国の利上げ時期前倒し観測を受け、多くの国で通貨は足元下落

[図表3] 対米ドルレートの推移①

(19/01/01=100、逆目盛)

(2019年1月1日=100として図示、逆目盛)



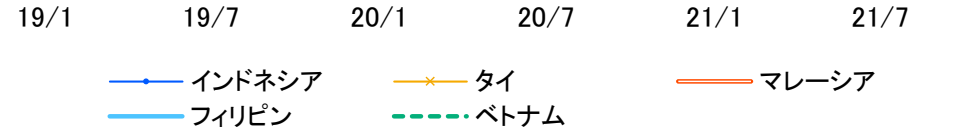
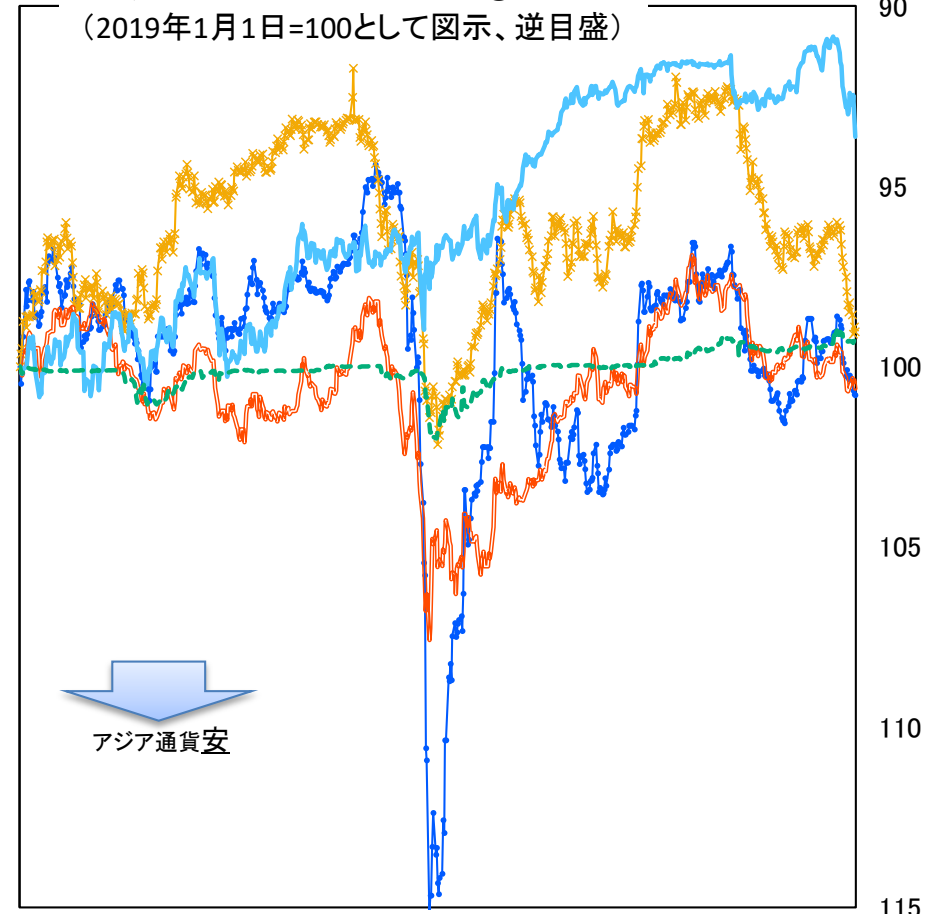
(資料) Bloomberg

(日次: ~2021年7月1日)

[図表4] 対米ドルレートの推移②

(19/01/01=100、逆目盛)

(2019年1月1日=100として図示、逆目盛)



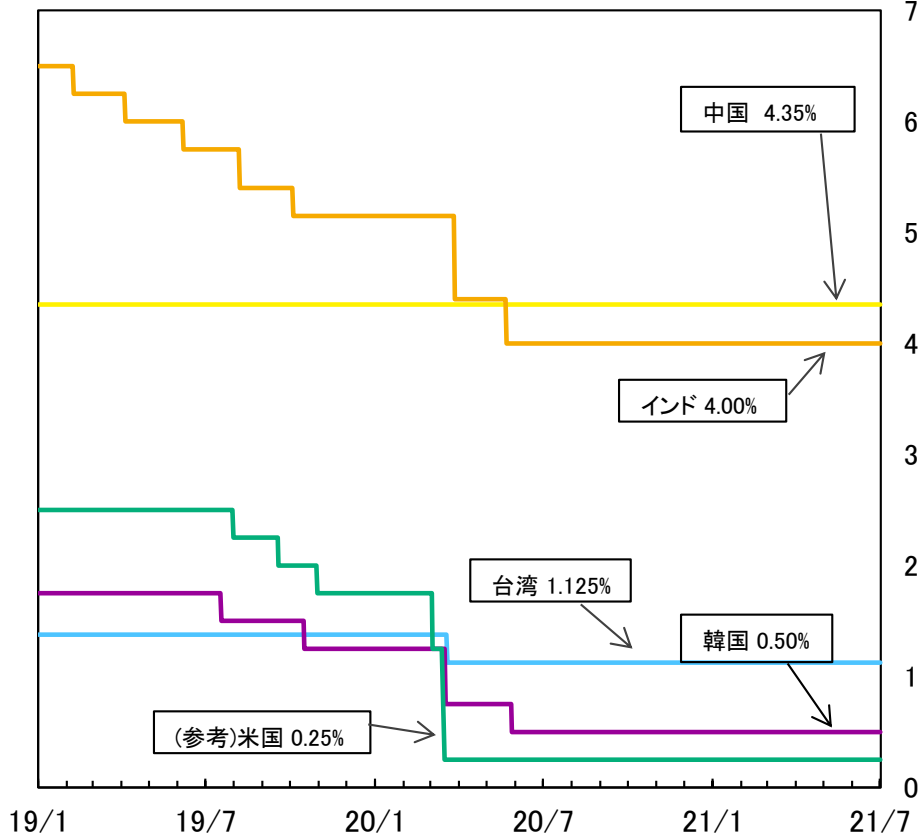
(資料) 同左

(日次: ~2021年7月1日)

景気先行き不透明感が拭えない中、各国低金利政策を継続

[図表5] 政策金利の推移①

(%)



(注) 香港とシンガポールには政策金利は存在しない。
日本は省略。米国のグラフは、上限の数値で作成。

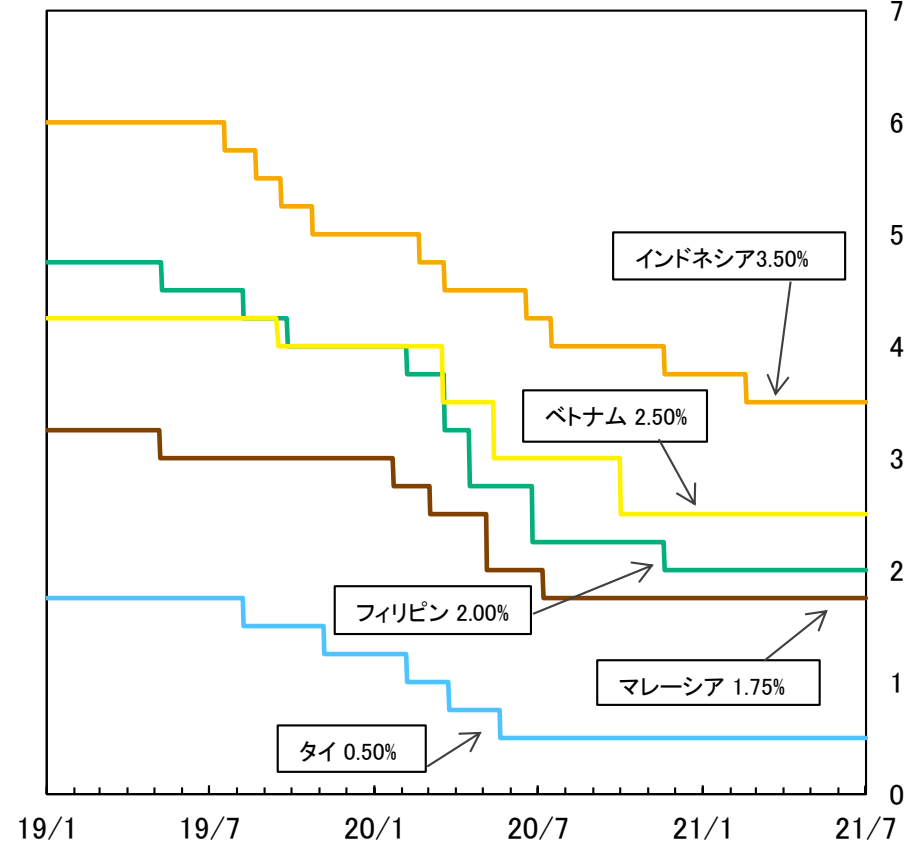
(資料) Bloomberg

(日次: ~2021年7月1日)

(注) 国名とともに記載した数値は直近の値

[図表6] 政策金利の推移②

(%)



(注) ベトナムは公定歩合を記載。

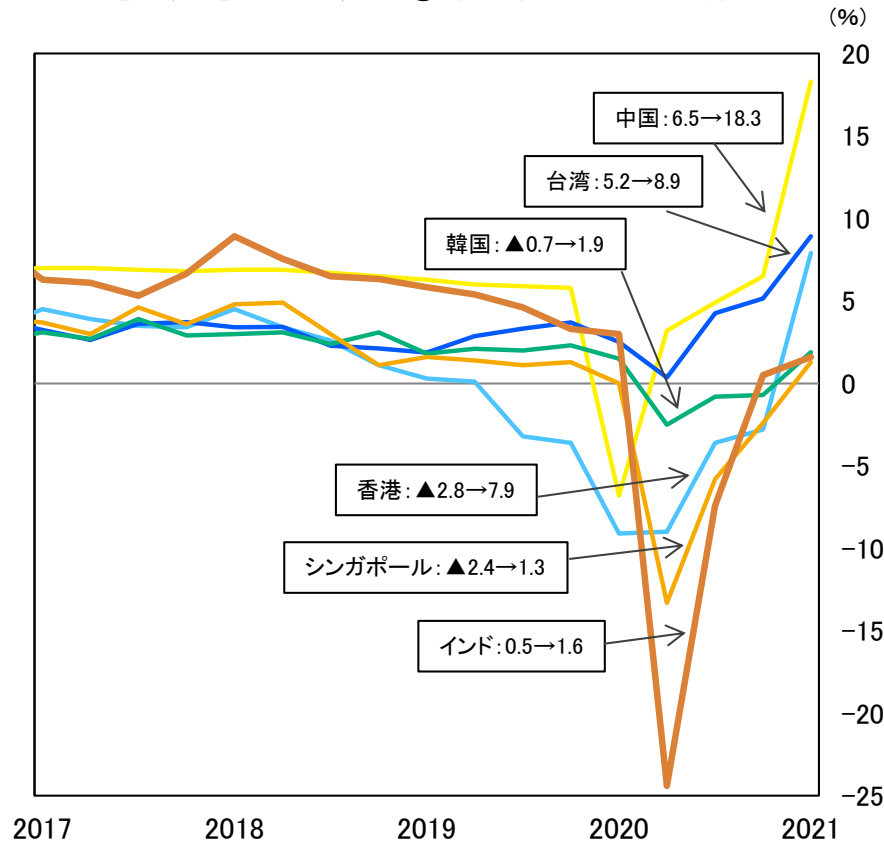
(資料) 同左

(日次: ~2021年7月1日)

経済成長率

新型コロナウイルス感染症の影響により急減速したものの、経済活動の再開に伴い持ち直しの動きがみられる

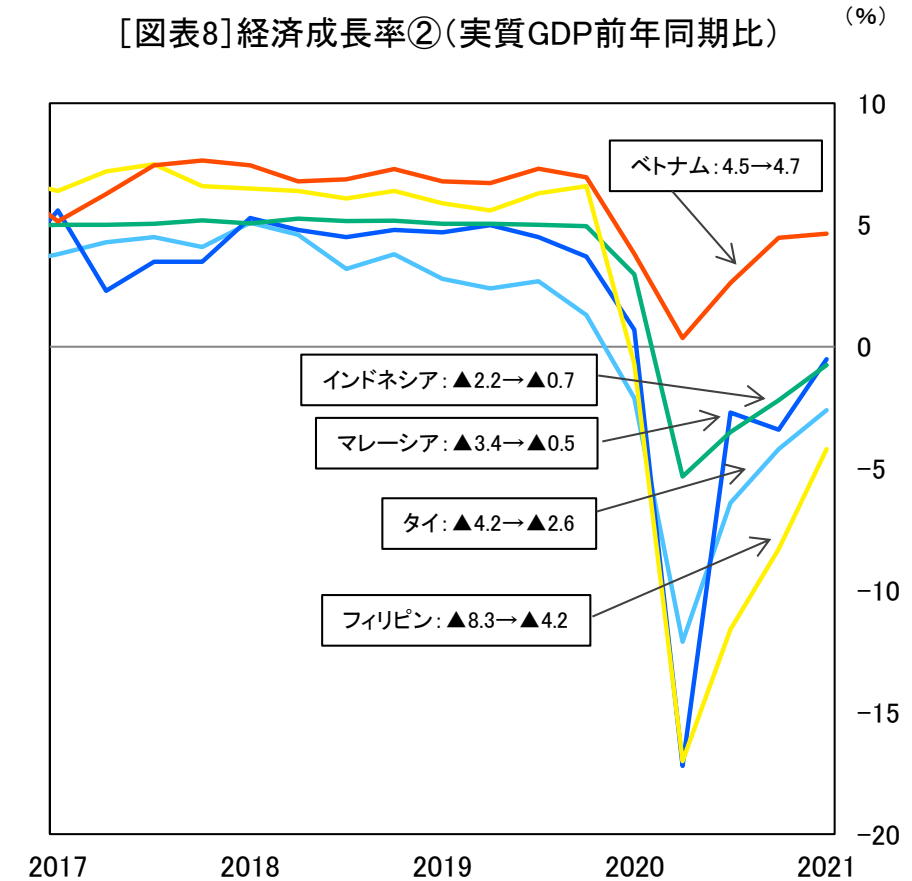
[図表7] 経済成長率①(実質GDP前年同期比)



(資料) Bloomberg

(注) 国名とともに記載した数値は「前期→今期」の値 (四半期: ~2021年1-3月期)

[図表8] 経済成長率②(実質GDP前年同期比)



(資料) 同左

(四半期: ~2021年1-3月期)

本資料は情報の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資判断の決定につきましては、お客様ご自身の判断でなされますようお願いいたします。また、文中の情報は信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、商工中金はその完全性・正確性を保証するものではありません。